



令和7年6月4日

午後3時

公益財団法人東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援に 善楽流獅子舞が選定されました

公益財団法人東日本鉄道文化財団が善楽流獅子舞に対して地方文化事業支援を行うことが決定され、公益財団法人東日本鉄道文化財団から善楽流獅子舞備品整備事業実行委員会へ承認書が贈呈されます。

1 助成事業

公益財団法人東日本鉄道文化財団「令和7年度地方文化事業支援」による善楽流獅子舞（ぜんがくりゅうししまい）の幕の新調

2 日時 6月9日（月）午後2時から：善楽流獅子舞備品整備事業実行委員会設立総会
午後2時30分から：承認書贈呈式

3 場所 一関市役所 2階 大会議室A

○東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援とは

地方文化の振興を目指し、JR東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承・地域の発展のため、JR東日本各本部および支社が選出した事業に対して資金援助する地方文化事業の支援（平成5年度から実施）

○善楽流獅子舞備品整備事業実行委員会とは

一関市舞川の善楽流獅子舞保存会の獅子舞幕の新調を行うために設立する実行委員会。善楽流獅子舞保存会、東日本鉄道株式会社盛岡支社、一関市などで構成される。

問い合わせ先

〒029-3105 岩手県一関市花泉町涌津字一ノ町29
教育委員会事務局文化財課文化財係 課長補佐兼係長 西山
文化財調査研究員 東
電話：(0191)82-2242 (ダイヤルイン) FAX：(0191)36-1668
メールアドレス bunka@city.ichinoseki.iwate.jp

(別紙)

1 東日本鉄道文化財団の地方文化事業支援について

公益財団法人東日本鉄道文化財団は、1993 年度より地方文化の振興を目指し、JR 東日本エリア各地の貴重な文化遺産や民俗芸能などの保全と継承、地域の発展のために JR 東日本各本部及び支社が選出した事業に対し、資金援助を行う形で地方文化事業の支援を行っている。

2 善楽流獅子舞

一関市舞川の善楽流獅子舞は寛永年間（1624～1644）からの修験の流れをくむ熊野神社の獅子舞であり、現在熊野神社は舞草神社（一関市舞川）に合祀されている。

当地の獅子舞は、中世から近世にかけての熊野修験者が舞った熊野権現の獅子舞を引き継いでおり、善楽流獅子舞はこの系譜の中にある地域独特の獅子舞である。

昭和 40 年頃までは旧暦 2 月 1 日に舞草神社内の八雲神社の獅子舞として神輿について旧舞草村内をめぐり、地域の人々の祈願にこたえていた。受け入れ側の事情から昭和期末に巡行はなくなるが獅子舞は庭元が継承し、地域の保育園などで披露を続けていた。平成 28 年に地域の若者が参加して継承することになり、また地域の自治会の協力により巡行を再開することができた。現在は年に一度の巡行以外でも披露できるように定期的に練習を行っている。

幕は昭和期に作ったものであり、劣化が進み、練習にも披露にも支障が生じている。舞手たちが十分に練習を行い、披露できるように幕を新調するものである。幕は現在使用しているものと同じ素材（麻）に柄を抜いて染めて作成する予定である。



八雲神社祭礼